

あなたの「思い」を 学園の「力」に。

自由学園のキャンパスに一歩足を踏み入ると、
それだけで気持ちがよく、なぜか元気になれる。
四季折々に変化する木々や野の花。そんなキャンパス
で、勉強にスポーツに労作に勤しむ生徒たち。
自由学園の名の下に集まる人たちの笑顔。そんな風景が、
訪れる人を元気にしてくれるのかもしれない。
「学園に来ると自分の原点に戻れる気がする」
「ここに来ると良いことがたくさん見つけれられる」
よくそんな言葉を耳にする。それはいつの時代にも
変わることはない教育と理念が、このキャンパスに
一歩足を踏み入るとそよ風のように頬を撫で、
心にやさしく響いてくるから。
そんな宝物を私たちは守っていかなければならない。
そのために協力は会はある。協力は会は一人ひとりの
小さな力が大きな集合体となって、自由学園を支えて
いる。長年守り支えてきた協力は会のみなさまに
感謝しつつ、より多くの友が協力は会に参加して、
より大きな力となれるよう、これからも変わらぬ思いで
協力は会は歩んでいきたい。

協力は会会長

高橋 育子

ご入会をお待ちしています。

寄付をいただくことで
自由学園 協力は会にご入会いただけます。

定期寄付

協力は会の会員となり、毎年一
定額を定期的にご支援いた
だく方法です。一口3,000円
から、何口でも申し込むこと
ができます。

随時寄付

どなたでも、いつでも、いく
らでも、ご寄付いただけます。
毎年7月に発行される「協力は
会だより」にお名前を掲載
いたします。

さまざまな入金方法をご利用いただけます。

事務局へ持参

自由学園・協力は会事務局を
おたずねください。

銀行振込

りそな銀行 田無支店
普通 3733787
口座名：自由学園協力は会

郵便振替

00140-8-67459
加入者名：自由学園協力は会

銀行自動引落し コンビニ払い クレジットカード利用

下記お問い合わせ先までご
連絡ください。必要書類を
お送りいたします。

[寄付金は税金控除の対象となります]

文部科学省より「特定公益増進法人」の指定による「所得控除
制度」および「税額控除制度」の適用を受けておりますので、
自由学園へのご寄付につきましては、確定申告により税金の控除
を受けることができます。

お問い合わせはお気軽に。

定期寄付、随時寄付、ボランティア参加、南沢フェスティバル、
各イベントのことなど、お気軽にお問い合わせください。

☞ <http://www.jiyu.ac.jp/kyoryokukai/>

✉ kyoryokukai@jiyu.ac.jp

☎ 042-428-4232 ☎ 042-428-4235

〒203-8521 東京都東久留米市学園町 1-8-15 自由学園協力は会



「自由」をてらす光を
もっと強く。もっと明るく。

We will support JIYU GAKUEN

自由学園 協力は会のご案内





自由学園はまもなく100周年。
協力は、支え続けてきました。

800人の生徒1人につき
年間12万円以上を支援しています。

キャンパスを美しく保つための
整備ボランティア活動をしています。

自由学園協力は、学校法人自由学園の経営を支え、ひいてはその卒業生たちが、よりよき社会を創造することを支える活動をしています。
趣旨にご賛同いただける方は、寄付をいただくことにより、どなたでもご入会いただけます。

自由学園協力は、皆様からの貴重なご寄付をお預かりして、毎年自由学園に1億円近い寄付をしています。
現在、学園の生徒数が全校で約800人。1人の生徒が年間12万円以上の支援を協力会より受けて、自由学園で勉学や生活に勤しんでいることとなります。
ご寄付全体の30%は在校生の父母が担い、全国友の会から20%を超えるご寄付をいただいています。

キャンパスを美しく保つため、生徒や学生の手が届かないところの整備のお手伝いをしています。
土曜日に実施しており、どなたでも参加できます。詳しくはホームページをご覧ください。

協力が誕生したのは、自由学園創立10周年、昭和6年のことです。創立者である羽仁吉一、もと子両先生が、教育のこのみならず、経済面でも心を砕き、大変苦勞されていたことを父母会が知りました。発起人会が開かれ、後援団体が発足し、羽仁吉一先生によって「協力会」と名付けられ、歩み始めました。発足から協力会の精神は今日まで受け継がれ、自由学園の経営を支えるための活動を続けています。
父母会、女子部・男子部卒業生、卒業生父母、友の会と学園に連なる多くの方々や、自由学園の教育に賛同し、ご支援をいただいている方々に支えられ、自由学園の経済の一端を担うまでに成長しました。



イベントやオリジナルグッズ販売。
その収益を寄付としています。

多くの方々に自由学園を知っていただく機会として、春と秋に南沢フェスティバルを開催しています。また、コンサートや講演会を行ったり、カレンダーをはじめとする自由学園オリジナルグッズを販売し、その収益を寄付としています。

くわしくはホームページで
<http://www.jiyu.ac.jp/kyoryokukai/>



施設の建設費や若い教員の
育成にも役立っています。

毎年のご寄付とは別に、10年ごとの周年寄付で今までに様々な施設ができました。また、90周年記念事業募金では、施設の他にも人材育成基金も募り、若い教員の育成にも活かされています。

最新情報は facebook で
「自由学園協力会」

